

巻 頭 言

取締役兼執行役員
(技術統括部担当役員)

仲村 公孝



2026年は米軍によるベネズエラ大統領拘束というセンセーショナルなニュースで幕を開けました。中国政府による日本に対するレアアースの輸出管理の厳格化など、依然として地政学的に不安定な状況が続いています。一方、我が国では2月の衆議院議員選挙において、自民党が定数の3分の2を超える議席を確保し、歴史的勝利を収めました。この結果、高市政権は強力な政治基盤を得ることになり、今後10年の日本の成長のカギを握る「17の戦略分野」への重点投資を加速させ、国家戦略としてAI、半導体、ロボティクス、エネルギー、マテリアル（重要鉱物）、次世代通信分野などを抜本的に強化することで強靱な産業構造をつくり直すことを目指していると思われます。今後は「AI・ロボティクスの産業実装」により製造・装置業をはじめとする各産業分野が競争力を高め、「AI・半導体産業基盤強化フレーム」によるロジック半導体・チップレット技術の強化、工場・水・電力・道路・通信インフラの整備など、総合経済対策としての成果が期待されます。

当社は創業以来、製鉄、化学、石油化学、電力、半導体など多くの産業分野のエンジニアリング・建設・メンテナンス、装置製作およびそれらに関連するソリューションを提供してまいりました。

今後も、これらの時流に乗った各産業分野のニーズにお応えすべく、DX推進による業務効率化をはじめ、事業基盤の強化や持続的成長へ向けた挑戦を進めてまいります。

本号ではその一環として、半導体や各産業分野の基盤要素技術である溶接技術を紹介するとともに、産業プラントや社会インフラでの活用が期待される「電流情報量診断エッジ型デバイスの紹介」、そして環境保護・地域経済の好循環・持続可能な食の供給を同時に実現するSDGsに直結した取り組みである「駆除されたムラサキウニの陸上水槽蓄養技術開発およびムラサキウニに関する基礎データの収集」などを掲載しています。

また、プラント設備の点検に活用される「渦電流アレイ (ECA) 技術の原理と適用事例紹介」を東亜非破壊検査株式会社様よりご寄稿いただいております。是非、これらの論文・報告をご高覧いただきまして、皆様の忌憚のないご意見・ご批評をいただければ、誠に幸甚でございます。

今後とも皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。